

平成 30 年 2 月 8 日

各 位

不動産投資信託証券発行者
ケネディクス商業リート投資法人
代表者名 執行役員 浅野 晃弘
(コード番号:3453)

資産運用会社
ケネディクス不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦
問合せ先
商業リート本部 企画部長 野畑 光一郎
TEL: 03-5623-3868

資金の借入れ（シリーズ19）及び金利スワップ取引に関するお知らせ

ケネディクス商業リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（借入総額5,850百万円）及び金利スワップ取引について、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。また、当該金利スワップ取引につき金利スワップ契約の締結をいたしましたので重ねてお知らせいたします。

記

1. シリーズ19借入れ

(1) 借入れの理由

平成30年2月13日に返済期限が到来するシリーズ1-B (3,850百万円) 及びシリーズ10 (2,000百万円) の返済資金に充当するため。なお、シリーズ1-B及びシリーズ10の概要は平成27年2月10日付「資金の借入れ及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」及び平成29年2月8日付「資金の借入れ（シリーズ10）に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 借入れの内容

シリーズ	借入先	借入金額 (百万円)	利率 ^(注1) ^(注2)	契約 締結日	借入実行 予定日	元本返済 期日 ^(注2)	担保・ 返済方法
19-A	株式会社三井住友銀行	2,750	基準金利 ^(注3) (全銀協1カ月 日本円 TIBOR) +0.4000%	平成30年 2月8日	平成30年 2月13日	平成31年 2月13日	無担保 無保証 ・ 期日 一括返済
19-B①	みずほ信託銀行株式会社	350	基準金利 ^(注3) (全銀協1カ月 日本円 TIBOR) +0.42500%				
19-B②	株式会社あおぞら銀行	250					
19-B③	株式会社りそな銀行	250					
19-B④	三井住友信託銀行株式会社	200					

シリーズ	借入先	借入金額 (百万円)	利率 ^{(注1)(注2)}	契約 締結日	借入実行 予定日	元本返済 期日 ^(注2)	担保・ 返済方法
19-C①	株式会社三菱東京 UFJ 銀行	1,250	基準金利 ^(注3) (全銀協 1 カ月 日本円 TIBOR) +0.47500%	平成 30 年 2 月 8 日	平成 30 年 2 月 13 日	平成 34 年 8 月 31 日	無担保 無保証 ・ 期日 一括返済
19-C②	株式会社みずほ銀行	800					

(注1) 利払期日は、平成30年2月末日を初回として以後1ヶ月毎の末日及び元本返済期日です。

(注2) 利払期日及び元本返済期日がそれぞれ営業日以外の日に該当する場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日とします。

(注3) 全銀協の日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/>) でご確認ください。

2. 金利スワップ取引

(1) 金利スワップ取引を行う理由

変動金利の条件で借入れを行うシリーズ19-C①及び19-C②について金利上昇リスクをヘッジするため。なお、当該金利スワップ取引については本日、金利スワップ契約を締結しました。

(2) 金利スワップ取引の内容

シリーズ	19-C①	
相手先	三井住友信託銀行株式会社	
想定元本 (百万円)	1,250	
金利	固定支払金利	0.12800%
	変動受取金利	基準金利 (全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)
開始日	平成 30 年 2 月 13 日	
終了日	平成 34 年 8 月 31 日	
支払日	平成 30 年 2 月末日を初回として、以後 1 ヶ月毎の末日及び終了日 (当該日が営業日以外の日に該当する場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日とします。)	

(注) 本金利スワップ契約締結により、シリーズ19-C①に係る金利は0.60300%で実質的に固定化されます。

シリーズ	19-C②	
相手先	三井住友信託銀行株式会社	
想定元本 (百万円)	800	
金利	固定支払金利	0.12800%
	変動受取金利	基準金利 (全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)
開始日	平成 30 年 2 月 13 日	
終了日	平成 34 年 8 月 31 日	
支払日	平成 30 年 2 月末日を初回として、以後 1 ヶ月毎の末日及び終了日 (当該日が営業日以外の日に該当する場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日とします。)	

(注) 本金利スワップ契約締結により、シリーズ19-C②に係る金利は0.60300%で実質的に固定化されます。

3. 本件借入れ実行後の借入金及び投資法人債の状況（平成30年2月13日現在）

（単位：百万円）

区分	本件借入れ実行前 ^(注4)	本件借入れ実行後	増減額
短期借入金 ^(注1)	12,170.0	12,920.0	+750.0
長期借入金 ^(注2)	81,930.0	81,180.0	-750.0
借入金合計	94,100.0	94,100.0	-
投資法人債	5,000.0	5,000.0	-
借入金及び投資法人債の合計	99,100.0	99,100.0	-
その他有利子負債 ^(注3)	2,142.8	2,142.8	-
有利子負債合計	101,242.8	101,242.8	-

(注1) 短期借入金とは借入日から返済期日までが1年以下の借入れをいいます。ただし、借入日から1年後の応当日が営業日以外の日に該当した場合で返済期日を当該翌営業日とし、1年超となった借入れは、短期借入金に含みます。

(注2) 長期借入金とは借入日から返済期日までが1年超の借入れをいいます。

(注3) テナントより預託を受けている有利子の保証金の額を記載しています。

(注4) 本件借入れと同日付でシリーズ18借入れの実行を予定しており、本件借入れ実行前の残高にはシリーズ18実行後の残高を記載しています。なお、シリーズ18の概要は平成30年1月31日付「資金の借入れ（シリーズ18）に関するお知らせ」及び本日付「（訂正）資金の借入れ（シリーズ18）に関するお知らせの一部訂正について」をご参照ください。

4. その他

本件に係る借入れ等に関わるリスクにつきましては、有価証券報告書（平成29年12月25日提出）に記載の「投資リスク」より重要な変更はありません。

以上

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.krr-reit.com/>